

価値づくり技術経営研究会Ⅱ（MOT研修）について

DBJは、わが国製造業の成長戦略を応援するため、次世代の製造業経営を担う中堅技術者を対象に技術経営をテーマとする研修会を開催しています。

この研修会では、環境変化の著しい製造業ビジネスにおいて、事業環境の将来展望を大局的に把握し、経営の視点から中長期的な技術戦略を考える「人財」に必要な基礎的な考え方を修得いただくとともに、受講生同士が切磋琢磨する場をご提供します。

研修内容は、事業戦略や技術戦略を検討するための基本的分析手法を用いて実際に自社分析を行うなど、すぐ実務でご活用いただけるカリキュラムとなっています。また、カリキュラムを通じて技術イノベーションに造詣の深い先進企業、他の技術分野や他地域の同業者とのディスカッションを織り込んでいますので、幅広い知見を涵養しながら同時に人脈作りに役立てていただくことを企図しています。

■経営のわかる技術者、経営者の右腕となる人財の育成

「グローバル競争での生き残り戦略を構想できる人材育成が必要」

「今までは顧客企業の要求通りに製造していればよかった」

「技術はあるが販売力が弱い」

「成長するアジア市場の中で何を目指せばよいのだろうか」

製造業の皆様が抱える疑問に対し、自らの頭で考え抜き、問題解決に向けての「仮説」を導き出し、実践に向けて社内をリードできる「人財」。事業企画部門、技術関連部門、次世代の経営を担う幹部候補生の方等で、このような自己実現に向けて意識の高い方の受講を歓迎いたします。

DBJ MOT研修の特徴

■特徴<その1> 実務にすぐ応用できるカリキュラム

「DBJ価値づくり技術経営研究会」では、経営戦略を分析するためのフレームワークを用いて、受講者自らが自社の将来展望について、▼市場／業界動向の分析、▼自社の立ち位置と強みの確認、▼問題／課題の整理、▼5～10年後のあるべき姿(ビジョン)の構想、▼ビジョンを実現するための技術戦略ストーリーの検討を行い、取りまとめた結果を研修責任者、経営層に報告するまでを一貫して履修いただけます。

■特徴<その2> 喫緊の経営課題の分析

研修では、製造業を取り巻く事業環境変化のうち特に影響の大きい海外市場戦略のあり方、新たな価値創造に向けての組織戦略、事業リスクの定量的分析の三点に焦点をあてています。

■特徴<その3> 自社分析&ケーススタディを通じた学習効果の向上

研修効果を高めるため、演習形式を数多く取り入れています。自社分析およびケーススタディでは、学習した理論や手法を実際に用いて分析していただきます。演習指導は、DBJで製造業の技術経営サポートを専門に行っている技術事業化支援センターが担当、受講者との質疑応答、意見交換、分析作業をきめ細かくサポートします。

■特徴<その4> 実績のある講師陣による基本からの丁寧な指導

これまで企画業務の経験や経営に関する予備知識がない方も無理なく受講いただけるよう、技術経営の基本から学習できるように配慮しています。

研修講師陣は、技術経営でのベストプラクティスを持つ先進企業で企画業務等の実務経験を持つ有識者、技術経営指導の豊富な実績を持つ専門家で構成しています。

■特徴<その5> 幅広い人脈との交流・切磋琢磨

ケーススタディ、グループワーク、研修後の交流会を通じて受講者同士の切磋琢磨の機会と情報交流の場を提供します。視察会では、他地域で開催するMOT研修受講企業とのディスカッションを予定しています。

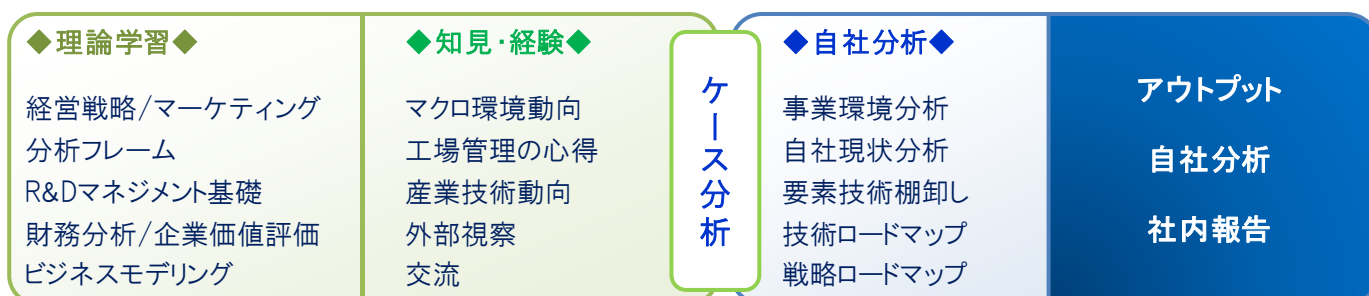
また、産学で幅広く活躍している講師陣に加えて、弊行ネットワークを活かした様々な技術分野のキーパーソンの方々と交流する機会を設けています。

開催要領

- 期 間 平成 24 年 6 月 ~ 平成 25 年 3 月
(1 ユニット 2 日間連続(終日) × 6 ユニット、計 12 日間)
- 会 場 東京都渋谷区
- 定 員 15 名
- 受講料 一般 20 万円(税込) (財)日本経済研究所賛助会員 15 万円(税込)
※会場までの旅費・宿泊費および視察交流会費は含まれません
- 共 催 (株)日本経済研究所、(財)日本経済研究所、(株)価値総合研究所
(DBJ グループ)

カリキュラム

■カリキュラム概要(予定)



	理論学習・講話	演習
1ユニット	マクロ環境/外部環境分析/戦略的思考	ケース分析/自社分析
2ユニット	経営戦略/マーケティング/MOT 基本	ケース・ワークショップ
3ユニット	内部環境分析/MOT 応用	ケース分析/自社分析
4ユニット	財務分析・ビジネスプランニング	ケース分析/戦略ロードマップ
5 ユニット	人材・組織/知財/R&D マネジメント	ケース分析発表/自社分析
視察交流会	イノベーション/海外業務	工場視察会

以 上